

事業実績シート（研修及び調査・研究）

1 事業の概要

協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 研修機関派遣事業（ <input type="checkbox"/> 市町村アカデミー <input checked="" type="checkbox"/> 国際文化アカデミー <input type="checkbox"/> NERC） <input type="checkbox"/> 地方4団体研修及び調査・研究事業			
自治体(団体)事業名				
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	西海市	総務部総務課	田川 洋一郎	0959-37-0061
事業期間	開始年	平成28年 7月11日 (年目)		
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	(開始日)	平成28年 7月11日	(完了日)	平成28年12月9日
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	(委託内容)			
研修及び調査・研究の目的 ※実施前に予想していた目標・目的を記載ください。	対象(誰を・何を)		目標・目的	
	西海市職員		<ul style="list-style-type: none"> 女性職員のリーダーとしての資質向上を図る 債権管理に必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を図る 語学指導や国際交流事業に従事しているJETプログラム参加者に翻訳・通訳技法の研修を行う。 	
研修及び調査・研究の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように記載してください。	<ul style="list-style-type: none"> 女性リーダーがより意欲的に職務に取り組んでいけるように、自治体の行政課題について幅広い視点から学ぶとともに、職場の活性化や部下の育成に必要なマネジメント能力の向上を目指す。 公営住宅の賃借料、上・下水道料金、学校の授業料・給食費、各種公の施設の使用料など、租税債権以外の債権について保全・回収する方策、訴訟まで踏み込むべき段階の見極め方など、市町村自らの努力で歳入を確保し得る債権の管理手法を学ぶ。 自治体において語学指導や国際交流事業に従事しているJETプログラム参加者を対象に、翻訳・通訳技法の研修を行う。 			
	(事業開始の背景)			
研修及び調査・研究の背景、これまでの経緯及び現状	<ul style="list-style-type: none"> 職員の能力と資質の向上を図るとともに、地方自治体職員として求められる人材の育成と、質の高い行政サービスを提供していく必要がある。 			
	(経緯・現状)			
	<ul style="list-style-type: none"> 仕事と家庭の両立や職務への取り組み等、働く女性の悩みは様々である。その中で女性職員が意欲的に職務に取り組む方法や女性リーダーとしての心構えやあり方などについて学ぶため研修所への職員派遣を行う。 公共料金の滞納が問題となっており、滞納管理の管理手法を学んでいく必要があるため研修所への職員派遣を行う。 JETプログラム参加者の研修を行うことで自治体のより効果的な国際化事業の実現が出来る。 			

事業実績シート（研修及び調査・研究）

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算					
事業費（円）		145,511	101,584	178,212					
（財源内訳）	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
	その他								
	市町村振興共同事業助成	97,006	67,722	118,808					
	一般財源	48,505	33,862	59,404					
目標・目的指標	指標名		指標設定の考え方		単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	・女性リーダーのためのマネジメント研修	毎年該当職員を1名受講させる	人	目標	1	1	1	
					実績	1	1	1	
					目標達成率（％）	100	100	100	
	②	・使用料等の滞納債権の回収強化	担当職を受講させる	人	目標			1	
					実績			1	
					目標達成率（％）			100	
	③	・JETプログラム翻訳・通訳講座の集合研修[英語]	担当職を受講させる	人	目標			1	
					実績			1	
					目標達成率（％）			100	

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 実施することによるメリット
	<p>(内容、程度等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性リーダーのためのマネジメント研修については、女性職員としてより意欲的に職務に取り組み、また組織のリーダーとしてさらにステップアップするために必要な知識や手法等の習得ができる。 ・使用料等の滞納債権の回収強化については、専門的知識の習得並びに実務遂行能力の向上につながり、地域住民のニーズの変化に的確に対応できる職員の育成を行うことができる。 ・JETプログラム翻訳・通訳講座の集合研修については、JETプログラム参加者の研修を行うことで翻訳・通訳技法が向上し、自治体のより効果的な国際化事業の実現が出来る。

事業実績シート（研修及び調査・研究）

4 有効性の点検、実現性の点検

有効性の点検	(1) 目標（目的）指標の達成状況	
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標を下回った	
(2) 実施前、想定していた目標・目的が達成できた理由またはできなかった理由		
研修により専門的知識を習得すること及び意識改革・資質向上ができ目標・目的は達成できた。		
実現性の点検	(1) 事業への反映	(具体的内容)
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できる <input type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できない	講義・演習等により、解決方策や施策評価の導入方法を習得することで、総合計画立案能力の向上につながる。
	(2) 公共性の評価	(具体的内容)
	本研修及び調査・研究を通じて <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できる <input checked="" type="checkbox"/> 住民へ利益を将来的に還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できない	自治体が直面する様々な課題についての解決方策や施策評価の導入方法、さらには行政評価を核とするマネジメントを構築する手法について学ぶことにより、市の施策などが向上する。

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input checked="" type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	<input type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期	担当者異動時				
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> 目標・目的未達成	<input type="checkbox"/> 目標・目的達成	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
実現性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業へ反映	<input type="checkbox"/> 事業に反映できない	<input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	女性リーダーのためのマネジメント研修は継続するが、使用料等の滞納債権の回収強化、JETプログラム翻訳・通訳講座の集合研修については、再び、担当者の異動などにより、職員の資質向上が必要な場合は是非利用したい。				